

「地産地消ビジネス創出支援事業」

育成講座の受講者を募集しています

「横浜産の食材を使った銘産品、お土産を作りたい。」「市内産農畜産物を活用して横浜市の地産地消に貢献したい。」など、地産地消に関するビジネスの事業化を支援する「地産地消ビジネス創出支援事業」を実施します。

本事業は「育成プログラム」（1年目）と「補助プログラム」（2年目）の2つのプログラムから構成されており、今回は「育成講座」（育成プログラム）受講者の募集及び募集に当たっての「事業説明会」の開催についてお知らせします。

1 「事業説明会」の開催について

育成講座受講者の募集に当たり、地産地消ビジネス事業の概要や支援の内容等に関する説明会を開催します。

- (1) 開催日時 令和2年11月18日（水）18:30～20:00
- (2) 場 所 横浜市技能文化会館 603 研修室（横浜市中区万代町 2-4-7）
（JR 関内駅から徒歩5分、横浜市営地下鉄伊勢佐木長者町駅出口2から徒歩3分）
- (3) 申込方法 11月13日（金）までに、電話、FAX またはEメールで申込
- (4) 申込・問合せ先 横浜市 環境創造局 農業振興課
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
TEL: 045-671-2639 FAX: 045-664-4425
E-mail: ks-tisantisho-news@city.yokohama.jp

講座受講料
無料

補助(2年目)は最大
100万円

2 「育成講座」受講者の募集について

ビジネスプランのブラッシュアップを支援する育成講座（全6回、令和3年1～2月）の受講者を募集します。

※育成講座終了後、令和3年3月8日（月）に実施する審査会で補助プログラム（2年目）の対象事業を選定します。

- (1) 募集対象 地産地消に携わるビジネスへの参入、新規創業を考えている事業者、新規創業者、中小企業およびNPO法人
- (2) 募集期間 令和2年11月4日（水）から12月11日（金）まで（必着）
※受講決定通知の発送は令和2年12月25日頃を予定しています。
- (3) 募集人数 10名（応募多数の場合は選考を行います）
- (4) 応募方法 指定の書類を郵送、持参またはEメールにて提出
（応募先は、上記事業説明会と同じ）
- (5) 受講料 無料
- (6) 応募に必要な提出書類 ①申込書
②事業計画の概要書
③定款または規約等（法人等の場合）

※提出書類は横浜市のホームページ（裏面参照）からダウンロードできます。できない場合は、お問合せ先にご連絡ください。



横浜農場とは・・・

横浜市では、意欲的な生産者や多様な農畜産物、農景観など、身近に魅力ある農が存在する横浜を農場に見立て「横浜農場」としてPRしています。

裏面あり

【参考1】地産地消ビジネス創出支援事業のプログラムについて

- ・育成プログラム（1年目）では、事業者の皆様が考えるプランを6次産業や創業支援の専門家たちが、持続可能な事業展開が行えるようプラン作りのお手伝いをします。
- ・補助プログラム（2年目）では、育成プログラムにおける審査会で高い評価が得られたプランに対し、事業開始にかかる初期費用の一部を補助（※）するほか、専門家による起業相談等の支援も行います。

<地産地消ビジネス創出支援事業に関するページ>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/nochi/manabu/ikusei/business-sousyutu.html>

※各回の講座内容、講師のプロフィール、支援対象となるビジネスプランの要件、ビジネスプランを提出できる事業者の要件等の詳細は、横浜市のホームページをご覧ください。

【参考2】補助対象に選定された新規ビジネスの例

平成26年度から実施している取組により、これまでたくさんの新規ビジネスが誕生しました。その中から、令和2年度の事例をご紹介します。

事業名	受講者	事業内容	
横浜発 食の五感教育プログラム 「畑の学校」	成瀬 優子	地場産の食材を学び、調理して食べる。 体験型「地産地消×食育教室」	
「金澤八味唐辛子」 まちおこしプロジェクト	奥井 奈都美	金沢区の農水産物を使用した「金澤八味唐辛子」の商品化による町の魅力発信と地域の活性化促進	
創業120周年目の挑戦 横濱オリヅルサイダー	坪井 裕平	横浜産の農産物を使ったサワーの割材開発	
ワインで横浜 ぶどうの学校プロジェクト	町田 佳子	ブドウ苗栽培キットの開発及び市民参加によるブドウ栽培と「横浜ワイン」づくり	
FarmDeli&Bar 農家チーム直営 こだわり野菜デリ&自家製 ベジ・フルーツカクテル専門店	小出 好美 阪田 守昭	農家が仕掛けるお酒と野菜の出会いの場、市内産農産物デリおつまみと自家製ドリンクの提供	

お問合せ先

環境創造局農業振興課長 朝倉 友佳

TEL : 045-671-2606

2年目

補助プログラム

- 育成講座終了後の審査会で補助対象に選定された事業者には、育成講座を受講した翌年度、事業開始初期費用の一部を補助します。(補助対象経費の50%以内。上限100万円)
- 事業は、補助金交付申請書を提出し、補助金交付決定通知が交付された後に着手してください。
- 事業開始後、市が設ける中間報告会等で、事業内容を報告していただきます。
- 補助事業開始後3年間は、毎年度末までに事業経過報告書を提出していただきます。

補助金の上限は
100万円です

参考 令和2年度の補助プログラム対象事業

令和元年度に育成講座を受講し、補助プログラムに選定された5事業です。

事業名	実施者	事業内容
横浜発 食の五感教育プログラム 「畑の学校」	成瀬 優子	地場産の食材を学び、調理して食べる、体験型「地産地消×食育教室」 
「金澤八味唐辛子」 まちおこしプロジェクト	奥井 奈都美	金沢区の農水産物を使用した「金澤八味唐辛子」の商品化による町の魅力発信と地域の活性化促進 
創業120周年目の挑戦 横浜オリツルサイダー	坪井 裕平	横浜産の農産物を使ったサワーの割材開発 
ワインで横浜 ぶどうの学校プロジェクト	町田 佳子	ブドウ苗栽培キットの開発及び市民参加によるブドウ栽培と「横浜ワイン」づくり 
FarmDeli & Bar 農家チーム直営 こだわり野菜デリ&自家製 ベジ・フルーツカクテル専門店	小出 好美 阪田 守昭	農家が仕掛けるお酒と野菜の出会いの場、市内産農産物デリおつまみと自家製ドリンクの提供 

■ 横浜農場とは

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。

横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。



■ 横浜みどりアップ計画

横浜市は、「緑豊かな横浜を次世代に」引き継ぐため、平成21年度から「横浜みどりアップ計画」に基づき緑の減少に歯止めをかける取組や、市街地における緑の創出を進めています。



横浜みどりアップ計画

横浜市環境創造局農業振興課



地元食材で新ビジネスを切り拓く

令和2年度

地産地消ビジネス創出支援事業

講座受講料
無料補助は最大
100万円育成講座
受講者募集
のご案内

横浜市は、横浜みどりアップ計画に基づき、地産地消活動のビジネスに取り組む事業者及び新規創業者を応援します。

ビジネスプランの策定に向け、6次産業化のコンサルタントやベンチャービジネス等のプロフェッショナルが、全6回の講座を通して個別のサポートを行います。審査により選ばれたプランに対しては、事業費の一部を補助します。

横浜の農を生かした
新たなブランド
づくりをしたい!横浜の食材を使った
銘産品、
お土産を作りたい!市内産農畜産物の
加工・販売の
事業をしたい!

そうした意欲をお持ちの方には絶好の機会です。ふるってお申し込みください。

〈事業説明会〉 育成プログラムの受講者募集に当たり、説明会を開催します。
※事業説明会への参加は、受講申込に必須ではありません。

日時 令和2年11月18日(水) 18:30~20:00(開場18:10)

場所 横浜市技能文化会館603研修室 (横浜市中区万代町2-4-7 TEL:045-681-6551)
【アクセス】JR、市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分/市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」出口2から徒歩3分

申込方法 11月13日(金)までに電話、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

申込・問合せ先 横浜市環境創造局農業振興課 ビジネス担当
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
TEL 045-671-2639 FAX 045-664-4425
E-mail ks-tisantisho-news@city.yokohama.jp

ようこそ
横浜農場へ!

本事業の詳細は横浜市のホームページをご覧ください。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/nochi/manabu/ikusei/business-sousyutu.html>

横浜 地産地消ビジネス 検索

〈事業概略〉

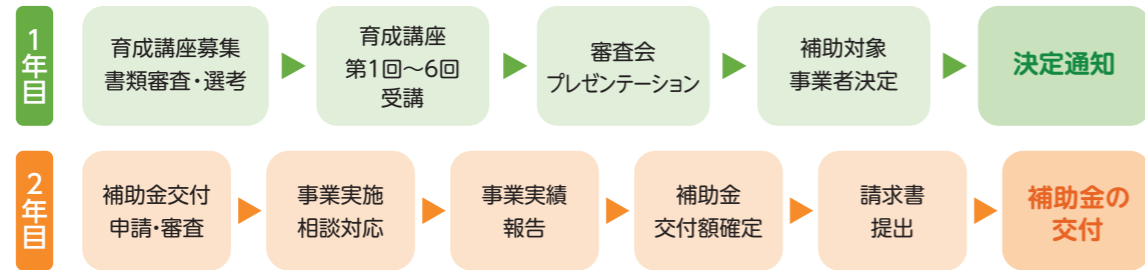
「地産地消ビジネス創出支援事業」には、
1年目の育成プログラムと2年目の補助プログラムがあります。

1年目の「育成プログラム」では、令和3年1月から2月にかけて開催する全6回の「育成講座」により、地産地消に携わるビジネスを実施したい事業者、新規創業者等のビジネスプランのブラッシュアップをお手伝いします。そして、講座終了後の審査会で、翌年度の補助対象となるビジネスプランを選定します。

2年目の「補助プログラム」では、補助対象に選定されたビジネスプランに対し、事業開始に係る経費の一部を補助する他、専門家による事業相談の支援も行います。

さらに、事業実施後は、商品販売機会の拡大として、マルシェ等のイベント出展の支援等を行います。

事業の流れ ※今回の募集対象は1年目の方のみ



育成講座 スケジュール

場所 | 横浜市技能文化会館802大研修室
(横浜市中区万代町2-4-7)

育成講座の日程と各回の講師プロフィールは以下のとおりです。
講座の回によって開催する曜日が異なりますので、日付・曜日にはご注意ください。

全6回
連続受講

- | | | |
|-----|--------------------------------|--|
| 第1回 | 令和3年
1/12(火)
18:30-21:00 | 事業計画の作成を見据えた基本コンセプト作り
事業を通して描く未来を明確にし、やりたいことを事業計画へまとめる方法を解説します。
商品や顧客に提供する価値、差別化のポイント、販売先など事業の全体をとらえましょう。 |
| 第2回 | 1/18(月)
18:30-21:00 | 事業計画の作成〈収支計画〉
売上・費用・収益の考え方を解説します。
事業の規模感をつかみ、収益性や継続性を考えましょう。 |
| 第3回 | 1/25(月)
18:30-21:00 | 事業計画のブラッシュアップ
事業の内容を整理してみましょう。
お客様は誰か、事業は実現できそうか、収益は得られそうか等を確認します。 |
| 第4回 | 2/1(月)
18:30-21:00 | 地産地消ビジネス先行事例の紹介
先行事例から成功ポイントや留意点を学びます。また、今までの講義内容を消化し、自身の計画に対して具体的な取組みイメージを持つようにしましょう。 |
| 第5回 | 2/8(月)
18:30-21:00 | 収益力向上とプレゼンテーション講座
事業の収益力を高めるポイントを解説します。
また、限られた時間で効果的に事業内容を伝えるコツを解説します。 |
| 第6回 | 2/17(水)
18:30-21:00 | ビジネスプラン発表会
事業計画をプレゼンテーションします。審査会に向けて、事業計画の内容も含めてブラッシュアップするポイントを個別に解説します。 |
| 審査会 | 3/8(月)
14:00-18:00 | 補助プログラム対象選定審査会 |



1年目

育成プログラム 〈育成講座受講者募集〉

申込期間： 令和2年 **11月4日(水)～12月11日(金)必着**

募集人数： **10名** (予定。応募者多数の場合は選考)

募集対象： 「対象となる事業者の要件」、「対象となるプランの要件」を参照

申込方法： ① 申込書(第1号様式)*
② 事業計画の概要書(第3号様式)*
③ 定款または規約等を、郵送、Eメール、FAXのいずれかの方法で環境創造局農業振興課に提出してください。
※申込書(第1号様式)、事業計画の概要書(第3号様式)は、市ホームページからダウンロードできます。

受講料： 無料 受講決定の通知発送： 令和2年12月25日頃を予定

問合せ及び書類提出先： 事業説明会の申込・問合せ先と同様

受講希望の方は
こちらを
ご確認ください!



■ 対象となる事業者の要件

次の各号を全て満たすものとします。

- 地産地消ビジネスに取り組む意欲があり、**全講座の受講及び審査会への参加が可能の方。**
- 市内に事務所等を有し、市内で活動を展開しているもしくはこれから活動を開始する中小企業、特定非営利活動法人および新規創業者。
- 横浜の農業・農畜産物のPRや地産地消に寄与する事業に自主的に取り組む方。
- 次年度以降も継続して活動する見込みのある方。
- 市税を滞納していない方。

■ 対象となるビジネスプランの要件

- 市内産農畜産物の消費拡大に寄与するもの
- 消費者に市内産農畜産物を積極的に提供するもの
- 市内産農畜産物を活用した加工品の開発など、付加価値を増大させるもの
- その他、市内の地産地消に寄与するもの

〈講師プロフィール〉



湯浅 孝司

株式会社コンサラート
企画推進担当
中小企業診断士

- 事業計画の作成(収支計画作成)
- 事業計画をブラッシュアップする
- 収益力向上講座

地域産品を使った商品開発や新規事業のコンサルティング、地域産品・観光体験づくり、地産地消商談会の企画運営などエリア活性化を行う。地域性を生かした大手企業の集客プロモーションなど、活動は多岐にわたる。平成26年度から、横浜市地産地消ビジネス創出支援事業を担当。



石井 瑠美

株式会社コンサラート
企画推進担当
中小企業診断士

- 基本コンセプト作り
- 事業計画をブラッシュアップする
- プレゼンテーション講座

生産者と飲食店の交流会や商談会等の企画運営業務、その他県内農林漁業者からの相談や、農林漁業関連の調査事業に数多く対応している。ファシリテーションを用いたワークショップ等の場づくりや、課題解決等を得意とする。神奈川県を中心に地域活性化のためのプラットフォーム作りなどに注力している。平成28年度から、横浜市地産地消ビジネス創出支援事業を担当。